



志茂無電柱化ニュース

北区道 1284 号における無電柱化事業の

(現時点における) 検討内容についてお知らせします。

●これまでの経緯

北区では、地元町会・商店会からの「志茂スズラン通り商店街、志茂平和通り商店街における無電柱化の推進を求める要望書」を受け、平成 30 年度から北区道 1284 号（以下、本路線という）をモデル路線として、無電柱化の実施に向けた検討を行ってきました。

●事業の概要

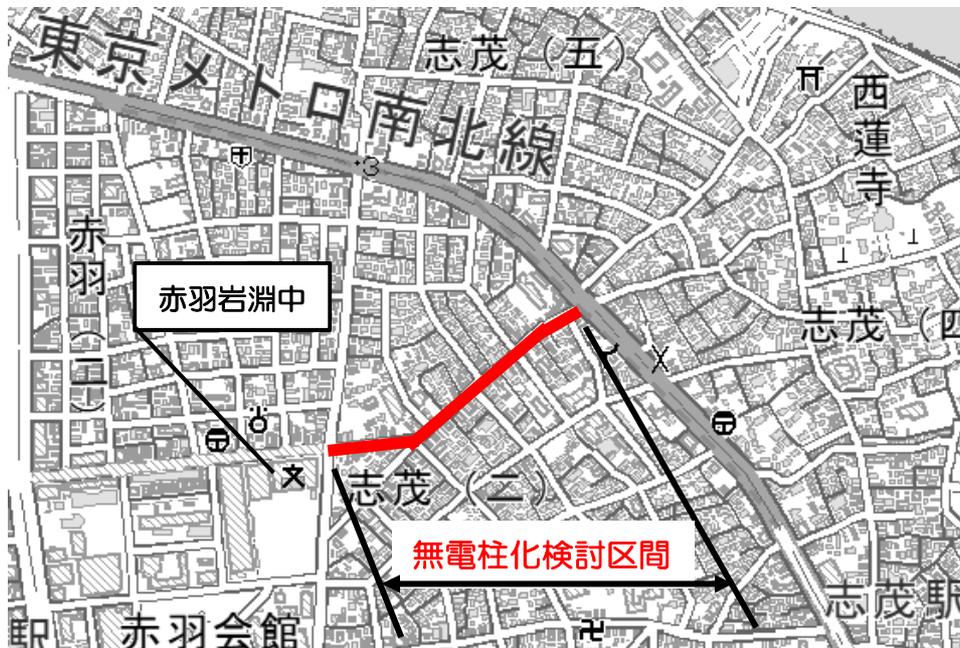
《目的》木造住宅密集地域である志茂地区において、①防災性の向上、②安全で快適な歩行者空間の確保、③良好な景観の形成を目的に歩道のない幅の狭い道路で無電柱化にチャレンジする。

《路線》北区道 1284 号

(志茂スズラン通り商店街の一部、志茂平和通り商店街の一部)

《延長》約 330m

《幅員》約 6m



●（現時点における）検討内容について

無電柱化事業を進めるには、沿道周辺において、地上機器（下図参照）の設置場所を確保することが最大の課題となります。

1) そこで、主に以下の取組みを行ってきました。

- ・本路線沿道の権利者の方向けに地上機器設置場所としての用地提供の働きかけ
- ・本路線付近での公共用地等への地上機器の設置の検討
- ・地上機器の設置に頼らない手法（ソフト地中化：下図参照）の検討

2) その結果、現時点で最も実現性の高い無電柱化の整備手法として、以下のようにとりまとめを行いました。

○用地取得見込みの1か所と、本路線付近の公共用地等を地上機器設置場所としていく。

○上記だけでは地上機器設置場所が不足するため、「ソフト地中化（柱状機器の設置）」を部分的に採用する。

○今後も用地提供の働きかけに努め、ソフト地中化区間及び柱状機器の設置台数の減を図る。

地上機器



ソフト地中化（柱状機器の設置例）



●今後の予定

来年度（令和2年度）から基本設計に着手いたします。

なお、事業スケジュール等につきましては、今後地元説明会等を通じ、沿道住民の皆さまから事業への理解を得ながら、基本設計の中で検討し整理します。

（お問合せ先）

北区まちづくり推進課 担当：田原、渡辺
TEL03-3908-9154